

「沖縄伝統空手道」を学ぶ

建築士の皆さん、関係者の皆さん、
デスクのモニターと一日中ならめっこ、マウスしか動かさない生活、夕方からビールを飲み、
お腹まわりの肉が気になりませんか？
四十肩で腕が上がらない経験をしていませんか？

私たち建築士会島尻支部では、会員の心身の健康と琉球文化継承の一つとして、
型を中心に空手を学ぶ機会を持ちました。
建築士会専用空手クラスを初めて設けました。
運動等全然やった事の無い、中年以上の方歓迎です。
恥ずかしくありません。
皆一緒です。
親睦も兼ねて一緒にどうですか？

講師は、沖縄空手道古武道小林流武心館 副館長 川崎琢也 錬士六段（島尻支部理事）です。
小林流武心館は、平成 25 年 1 月に沖縄空手道小林流小林館協会から独立をした会派です。
館長は川崎英一先生です。英一先生の師は仲里周五郎先生です。
仲里周五郎先生の師は首里手の大家 知花朝信先生です。

小林流は、知花朝信（ちばなちょうしん）先生が命名し開いた流派です。
小林流を生んだ城下町首里は、沖縄の歴史・文化・政治の中心地として栄えたため、数多くの
武術家を輩出しました。その中で、松村宗棍（まつむらそうこん）から糸洲安恒（いとすあん
こう）そして知花朝信へと受け継がれた伝統的な空手道を他の大家の伝えた流派と区別する
意味で「小林流」を名乗ったとあります。

「空手」はこの地・沖縄で生まれ、強靱な身体と不屈の精神を培うとともに、平和を愛し、礼
節を重んじる人格形成に貢献する武道として受け継がれてきました。
空手は沖縄の誇る伝統文化であり、現在でも「沖縄伝統空手道」として大切に受け継がれてい
ます。
ご一緒に体験してみませんか？

建築士会島尻支部

建築士会専用空手クラス

場所 : 南城市玉城字船越 1 1 3 番地 沖縄空手道古武道小林流武心館本部川崎道場
入会金 : 20,000 円 ※空手着(1着)含む。
月謝 : 5,000 円/月
稽古日時 : 毎週火曜日 20:00~21:30 (祝祭日休館)
※体力のある方は、月水金の一般クラス 20:00~21:30 でも稽古できます。
定員 : 10 名程度 (現在参加予定、新川清則、根路銘安史)
島尻支部会員 (名誉会員含む)、島尻支部活動に協力する方を優先します。

※7月24日より受け付け開始、開講は平成29年8月1日火曜日からです。

参加希望者は、氏名、所属支部、年齢などを川崎琢也氏まで連絡下さい。

連絡先 : 090-9075-8738 kks.j@jeans.ocn.ne.jp